



# 花と緑のぐんまづくり2017 in 富岡・安中～ふるさとキラキラフェスティバル～が大盛況のうちに閉幕しました!!

群馬県 県土整備部 都市計画課

4月22日から5月21日までの30日間、富岡市・安中市の2市で開催していた「花と緑のぐんまづくり2017 in 富岡・安中～ふるさとキラキラフェスティバル～」(以下、ふるキラ)が、大盛況のうちに閉幕しました。「シルクでつながる花の街」をテーマに開催され、およそ38万人の方にお越しいただきました。



富岡メイン会場・まちなか広場



安中メイン会場・碓氷峠の森公園



妙義松井田ビューハンティング

今回はふるキラ初の2市共同開催であり、両市の枠を越えたイベントも企画しました。「妙義松井田ビューハンティング」は、富岡市・安中市の魅力を再発見してもらうために両市の見どころをチェックしてまわるイベントで、当日は1歳から72歳までの方が参加され、チームごとにいくつものビューポイントを巡り、あらためて両市の魅力に触れていただきました。また「ふるさとキラキラ☆バスの旅」や毎年好評の「スタンプラリー」も、今年は両市を跨いだコースを設定し、多くの方にご参加いただき、みなさんに楽しんでいただきました。

会場では1ヶ月の間さまざまな花が咲き誇り、来場者の目を楽しませていました。富岡会場には高さ2mを越える“花の山”がフォトスポットとして人気を集め、安中会場では富岡の桜・安中の梅をモチーフにした花壇が、両市を花でつなげる今年のふるキラをアピールしていました。さらに週末には花緑体験教室やステージパフォーマンスなど、たくさんのイベントも開催され、多くの観客のみなさんにお集まりいただきました。



上州富岡駅前広場の“花の山”



碓氷峠の森公園の“花で繋ぐ2市の花壇”  
(左上)安中市の梅、(右下)富岡市の桜



楯の引き継ぎ

最終日のクローリングセレモニーでは、これまでの開催地の名が刻まれた楯が次回開催地の吉岡町へ引き継がれました。

1ヶ月という長い期間、いつでも美しい花々が会場や沿線に満ち溢れるためには、準備の段階から水やりや花がら摘みといったさまざまな形で、市民のみなさんをはじめとした多くの方の協力が不可欠でした。こうしたお力添えに感謝しつつ、今後も両市で推進する花と緑であふれた「まちづくり」にご協力いただければと思います。

次は吉岡町が、富岡市と安中市のような「花と緑でいっぱいなステキなまち」へ準備を進めていきますので、楽しみにしていただきたいと思います。

